

株式会社ツルハホールディングス

2018年5月期 決算説明会 (2017.5.16~2018.5.15)

2018年6月18日

この資料に掲載しております当社の計画および業績の見通し・戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、市場における価格競争の激化・事業環境を取り巻く経済動向の変動・資本市場における相場の大幅な変動・上記以外の様々な不確定要素などの様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がありますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

I 2018年5月期 実績 … 2

- 2018年5月期 実績
- 出店実績
- 月次売上高の推移・地域別実績
- 商品部門別実績
- 調剤部門実績
- PB商品実績

II 当期の取り組みと今後の方針 … 11

- 出店計画
- 2019年5月期 通期計画

2018年5月期 実績

2018年5月期 実績 (計画対比)

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

(単位:百万円、%)

	2018年5月期 (2017.5.16~2018.5.15)				
	通期計画 (2018.3.13修正)	前期比	通期実績	計画比	差額
売上高	670,000	116.1	673,238	100.5	+3,238
売上総利益	192,200	116.2	192,835	100.3	+635
(総利益率)	28.7	0.0	28.6	▲0.1	
販売費・一般管理費	152,300	117.0	152,599	100.2	+299
(販管費率)	22.7	+0.1	22.7	0.0	
営業利益	39,900	113.1	40,236	100.8	+336
(営業利益率)	6.0	▲0.1	6.0	0.0	
経常利益	41,240	111.9	41,610	100.9	+370
(経常利益率)	6.2	▲0.2	6.2	0.0	
親会社株主に帰属する 当期純利益	25,042	107.8	24,798	99.0	▲244
(純利益率)	3.7	▲0.3	3.7	0.0	

※当期の連結業績は、(株)杏林堂グループ・ホールディングスおよび(株)杏林堂薬局の2017.10.16~2018.5.15(7ヵ月間)の実績を含みます。

2018年5月期 実績（前年対比）

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

（単位：百万円、％）

	2017年5月期 実績 (2017.5.16~2018.5.15)		2018年5月期 (2017.5.16~2018.5.15)			
	2017.6.20 公表値 (遡及適用前)	遡及適用後	杏林堂グループを 含む 通期実績	前期比	杏林堂グループを 除く 通期実績	前期比
売上高	577,088	577,088	673,238	116.7	617,636	107.0
売上総利益	167,237	<u>165,451</u>	192,835	116.6	180,495	109.1
（総利益率）	29.0	<u>28.7</u>	28.6	▲0.1	29.2	+0.5
販売費・一般管理費	130,166	130,166	152,599	117.2	141,150	108.4
（販管費率）	22.6	22.6	22.7	+0.1	22.9	+0.3
営業利益	37,071	<u>35,284</u>	40,236	114.0	39,345	111.5
（営業利益率）	6.4	<u>6.1</u>	6.0	▲0.1	6.4	+0.3
経常利益	38,628	<u>36,841</u>	41,610	112.9	40,695	110.4
（経常利益率）	6.7	<u>6.4</u>	6.2	▲0.2	6.6	+0.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	24,433	<u>23,232</u>	24,798	106.7		
（純利益率）	4.2	<u>4.0</u>	3.7	▲0.3		

※当期よりたな卸資産の評価方法を変更しており、2017年5月期実績につきましては遡及適用前後の数値を併記し、前期比は遡及適用後の数値との比較を記載しております。2017年5月期の売上総利益、営業利益、経常利益は、遡及適用を行う前に比べてそれぞれ1,786百万円減少し、親会社株主に帰属する当期純利益は1,201百万円減少しております。

出店実績

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

地域別出店状況 (単位:店)	2017年 5月期末	2018年5月期				
		開店	子会社化等	閉店	純増	期末
北海道	372	21	-	5	16	388
東北	445	23	-	5	18	463
関東甲信越	403	36	3	7	32	435
中部・関西	61	10	78	5	83	144
中国	275	15	-	6	9	284
四国	190	17	-	7	10	200
九州	9	8	-	-	8	17
国内計	1,755	130	81	35	176	1,931
(その他 FC店舗 2店舗)						
海外(タイ)	19	1	-	2	▲1	18

会社別内訳					
ツルハ	福太郎	西日本	レデイ	杏林堂	ECマース
388	-	-	-	-	-
463	-	-	-	-	-
223	212	-	-	-	-
62	-	-	2	80	-
-	-	249	34	-	1
19	-	-	181	-	-
-	-	17	-	-	-
1,155	212	266	217	80	1

会社別出店状況 (単位:店)	2017年 5月期末	2018年5月期				
		開店	子会社化等	閉店	純増	期末
ツルハ	1,094	75	-	14	61	1,155
くすりの福太郎	198	14	3	3	14	212
ツルハグループドラッグ& ファーマシー西日本	255	20	-	9	11	266
レデイ薬局	207	18	-	8	10	217
杏林堂薬局	-	3	78	1	80	80
ツルハグループマーチャン ダイジング(ECマース本部)	1	-	-	-	0	1
国内計	1,755	130	81	35	176	1,931
(その他 FC店舗 2店舗)						
海外(ツルハタイランド)	19	1	-	2	▲1	18

月次売上高推移・地域別実績

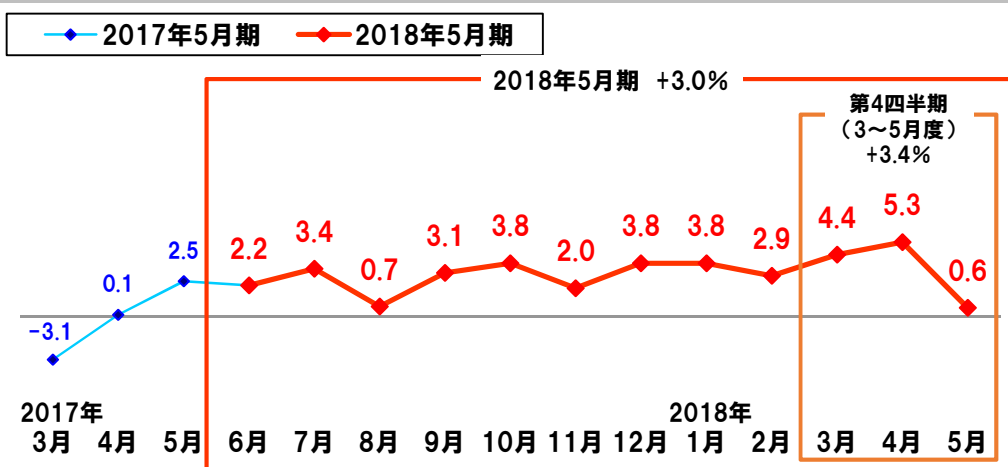
2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

売上高前年同期比・売上構成比 (単位:%)

※本ページの数値には、(株)杏林堂グループ・ホールディングスおよび(株)杏林堂薬局の実績を含んでおりません。

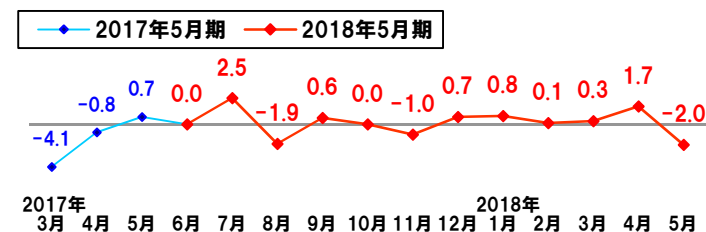
	2018年5月期		
	売上高前年同期比		地域別 売上構成比
	全店	既存店	
北海道	105.4	101.8	20.4
東北	107.5	103.5	22.5
関東甲信越	105.9	102.6	19.6
中部・関西	122.9	112.4	12.6
中国	105.0	102.3	15.5
四国	106.0	102.6	9.0
九州	229.5	113.2	0.4
合計	107.0	103.0	100.0

月次売上高前年対比の推移(既存店)



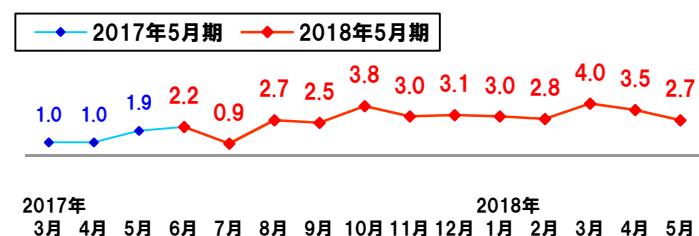
既存店客数の推移

2018年5月期実績 +0.1%



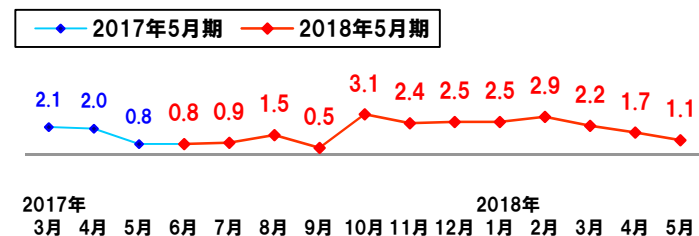
既存店客単価の推移

2018年5月期実績 +2.8%



既存店買上点数の推移

2018年5月期実績 +1.8%



商品部門別実績（連結）

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

※(株)杏林堂グループ・HDおよび(株)杏林堂薬局の2017.10.16～2018.5.15(7ヵ月間)の実績を含みます。 (単位:百万円、%)

		2018年5月期 実績				
		売上高			売上総利益率	
			前期比	構成比		前期との差異
商品	医薬品	155,677	113.9	23.1	42.0	+0.1
	うち 調剤	66,986	163.8	9.9		
	化粧品	122,738	112.9	18.2	32.1	+0.9
	日用雑貨	178,246	111.3	26.5	23.8	+0.6
	育児用品	20,842	104.1	3.1	14.7	+0.9
	その他	190,279	129.7	28.3	21.2	▲0.9
	医療用品・介護	32,424	112.4	4.9		
	健康食品	24,979	111.8	3.7		
	食品	132,327	139.1	19.8		
	商品合計	667,784	116.7	99.2	28.6	0.0
合計	673,238	116.7	100.0	28.6	▲0.1	

※商品売上高に通信販売は含んでおりません。

※当期よりたな卸資産の評価方法を変更しており、各商品部門の売上総利益率における「前期との差異」は、遡及適用後の前期数値との比較を記載しております。

商品部門別実績（杏林堂を除く実績）

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

※本ページの数値には、(株)杏林堂グループ・ホールディングスおよび(株)杏林堂薬局の実績を含んでおりません。（単位：百万円、％）

		2018年5月期 実績				
		売上高			売上総利益率	
			前期比	構成比		前期との差異
商品	医薬品	144,490	105.8	23.4	42.6	+0.7
	うち 調剤	58,992	107.7	9.6		
	化粧品	116,197	106.9	18.8	32.3	+1.1
	日用雑貨	169,233	105.6	27.4	24.1	+0.9
	育児用品	19,733	98.6	3.2	15.0	+1.2
	その他	162,559	110.8	26.3	21.9	▲0.2
	医療用品・介護	30,647	106.3	5.0		
	健康食品	23,873	106.9	3.9		
	食品	107,834	113.4	17.6		
	商品合計	612,214	107.0	99.1	29.1	+0.5
合計	617,636	107.0	100.0	29.2	+0.5	

※商品売上高に通信販売は含んでおりません。

※当期よりたな卸資産の評価方法を変更しており、各商品部門の売上総利益率における「前期との差異」は、遡及適用後の前期数値との比較を記載しております。

調剤部門実績

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

※(株)杏林堂グループ・ホールディングスおよび(株)杏林堂薬局の実績を含んでおりません。

	2015年5月期	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	
				実績	前期比
調剤店舗数(店)	325	385	417	455	+38 (期中増減)
調剤報酬額(百万円)	44,467	53,776	54,796	58,992	107.7
総利益率(%)	37.1	35.0	37.5	37.6	+0.1
処方箋枚数(千枚)	4,676	5,251	5,651	5,964	105.5
単価(円)	9,508	10,240	9,697	9,891	+194

2018年5月期 調剤薬局展開状況 … 開局 41店、閉局 3店

売上高に占める調剤報酬額構成比 当期累計 9.6%
店舗数に占める調剤店舗数構成比 当期末 24.6%

PB商品実績

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

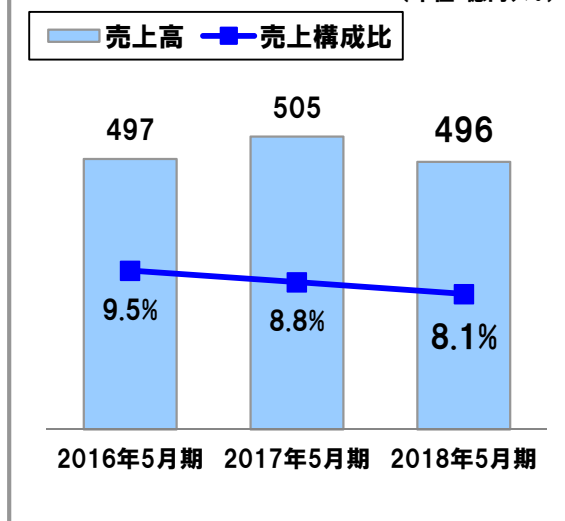
※(株)杏林堂グループ・ホールディングスおよび(株)杏林堂薬局の実績を含んでおりません。

(単位:百万円、%)

	2018年5月期						
	売上高	売上高		売上総利益率 ※POS集計値		当期末時点 SKU数	
		前年同期比	商品売上高に対する構成比		前年同期との差異		前年同期との差異
全PB商品	49,693	98.3	8.1	45.7	+0.6	1,593	▲228
うち エムズワン・メディズワン	32,073	97.9	5.2	43.4	+1.0	913	▲379

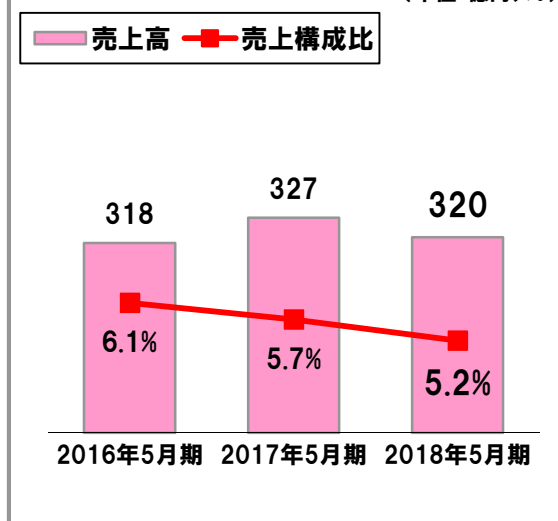
PB商品売上高推移

(単位:億円、%)



エムズワン・メディズワン売上高推移

(単位:億円、%)



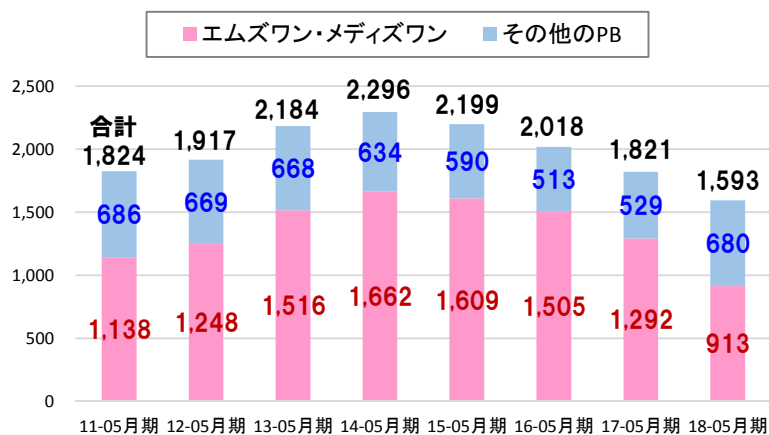
商品部門別SKU数(2018年5月期末時点)

	全PB商品	うち エムズワン・メディズワン
医薬品	411	99
化粧品	119	83
日用雑貨	519	357
育児用品	21	9
医療用品・介護	287	251
食品(健康食品含)	236	114
合計	1,593	913

当期の取り組みと今後の方針

エムズワン商品改廃の推進 当期 廃番429品・リニューアル9品

PB商品SKU数の推移



- ・新規商品開発の推進
- ・SKU数増を通じた認知度向上



- ・膨張したラインアップの整理
- ・品質で選ばれる商品開発を通じたブランド価値向上



新ブランド「くらしリズム」 PB戦略のさらなるブラッシュアップ 消費者ニーズに応える商品の提供 スケールメリットを生かした商品開発 →自社ブランドをフルリニューアル

良質な商品を通じた経営理念の実現
＝「豊かさと余裕を提供する」

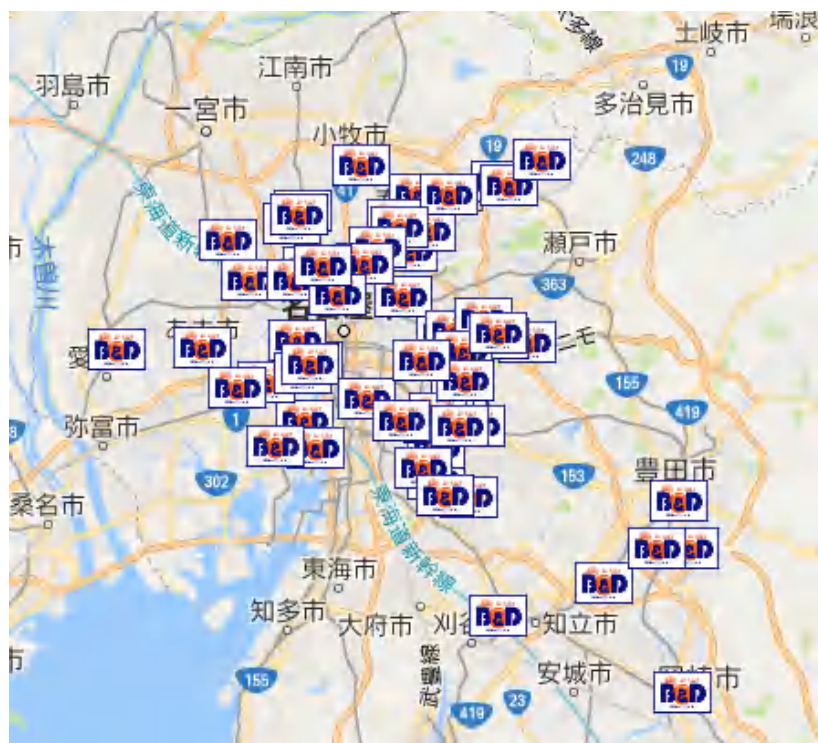


- 幸せのシンボル
- ・四つ葉のクローバー
 - ・テントウムシ
 - ・虹のモチーフ



2018年5月22日 株式取得 事業会社(株)ビー・アンド・ディーが 愛知県内で65店舗を営業

(株)ビー・アンド・ディーの店舗分布



事業会社の概要

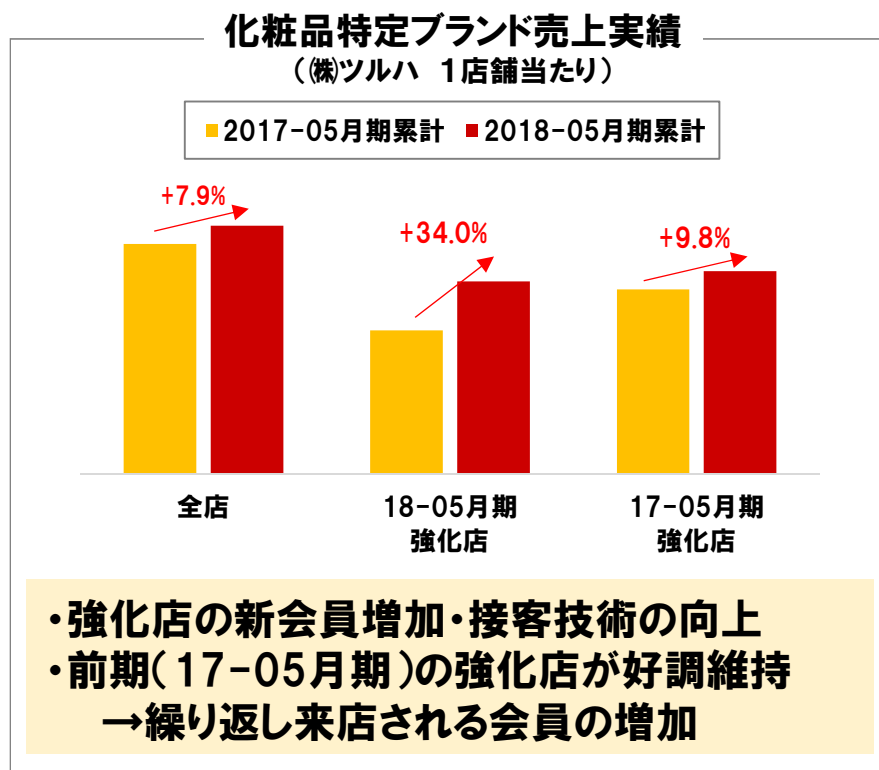
会社名称	株式会社ビー・アンド・ディー
本社所在地	愛知県名古屋市
売上高	26,570百万円(2018年5月期)
経常利益	14百万円(2018年5月期)
店舗数	65店舗(2018年5月15日現在) ※うち15店舗で調剤実施
株式取得日	2018年5月22日



B&Dドラッグストア
牧の原店

2019-5月期はB&Dの11.5ヵ月分を連結

(株)ツルハBSVによる担当者育成 新人担当者・化粧品下位店舗など 3~5店舗に絞込み集中OJT



教育部門のさらなる充実

2018年3月

能力開発本部・化粧品教育部の新設

高いレベルでの教育の均質化

化粧品担当者の育成推進

2018年5月

グループ調剤薬事部の新設

薬剤師の教育・指導業務をHDに統合

調剤業務の向上・法令順守推進

グループ教育体系のさらなる拡充

杏林堂・B&Dとの情報交換・共有開始

ツルハタイランドとの教育の連携

◆既存店舗の改装

2018年5月期改装 198店舗
食品売場の拡充・・・79店舗
品揃え拡充・売場効率の改善
調剤室・待合室の改装・・・36店舗
作業効率改善・患者様の快適性向上
その他品揃え拡充・レイアウトの改善

2019年5月期 216店舗予定



◆物流改革と店舗作業削減

店別・レイアウト納品
各店の売場配置に対応した納品
品出し作業人時の削減

DC化のさらなる推進
南東北物流センターの増床
→東日本各地区のDC化率平準化
DC化未対応メーカーとの交渉

西日本への水平展開
TGN山陽物流センター
既存の物流機能を集約し新設

2019年5月期 出店計画

2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

地域別出店計画(連結)

(単位:店、%)

	2018年5月期末		2019年5月期計画					
	店舗数	構成比	開店	子会社化	閉店	純増	期末店舗数	構成比
北海道	388	20.1	21	-	9	12	400	19.1
東北	463	24.0	25	-	9	16	479	22.9
関東甲信越	435	22.5	33	-	7	26	461	22.1
中部・関西	144	7.4	12	65	2	75	219	10.5
中国	284	14.7	12	-	3	9	293	14.0
四国	200	10.4	15	-	6	9	209	10.0
九州	17	0.9	12	-	-	12	29	1.4
国内計	1,931	100.0	130	65	36	159	2,090	100.0

会社別出店計画(連結)

(単位:店、%)

	2018年 5月期末	2019年5月期				2019年 5月期末
		開店	子会社化	閉店	純増	
ツルハ	1,155	76	-	27	49	1,204
くすりの福太郎	212	15	-	-	15	227
ツルハグループドラッグ& ファーマシー西日本	266	23	-	2	21	287
レデイ薬局	217	15	-	7	8	225
杏林堂薬局	80	1	-	-	1	81
ビー・アンド・ディー	-	-	65	-	65	65
ツルハグループマーチャン ダイジング(エコマース本部)	1	-	-	-	0	1
国内計	1,931	130	65	36	159	2,090

2019年5月期計画

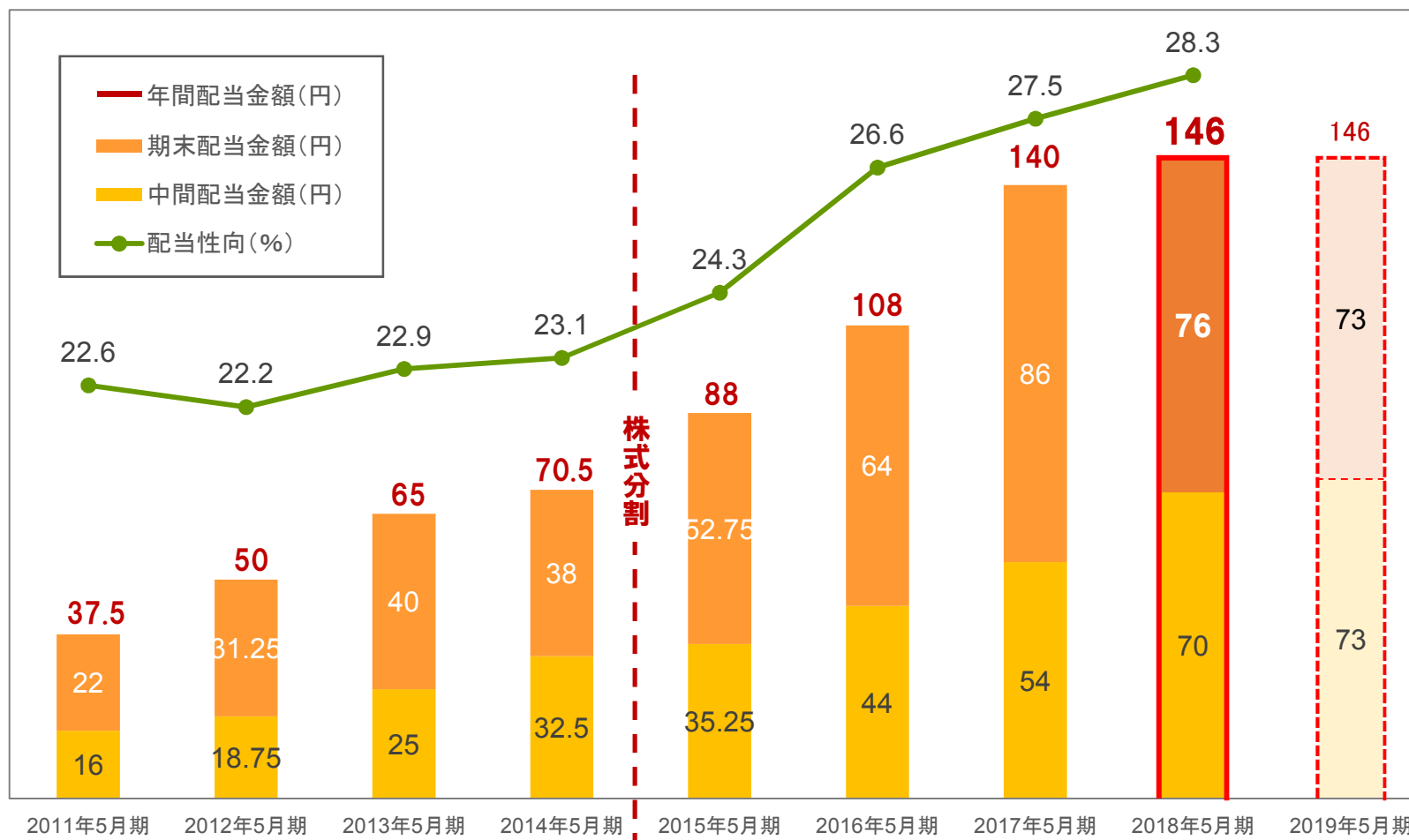
2018年5月期 決算説明会資料
株式会社ツルハホールディングス

(単位:百万円、%)

	2018年5月期 実績	2019年5月期					
		上期計画	前年同期比	下期計画	前年同期比	通期計画	前期比
売上高	673,238	369,400	120.0	374,200	102.4	743,600	110.5
売上総利益	192,835	106,200	119.5	109,300	105.1	215,500	111.8
(総利益率)	28.6	28.7	▲0.2	29.2	+0.7	29.0	+0.4
販売費・一般管理費	152,599	85,830	124.7	87,870	104.9	173,700	113.8
(販管费率)	22.7	23.2	+0.8	23.5	+0.6	23.4	+0.7
営業利益	40,236	20,370	101.6	21,430	106.2	41,800	103.9
(営業利益率)	6.0	5.5	▲1.0	5.7	+0.2	5.6	▲0.4
経常利益	41,610	21,082	101.2	22,108	106.4	43,190	103.8
(経常利益率)	6.2	5.7	▲1.1	5.9	+0.2	5.8	▲0.4
当期純利益	24,798	12,790	98.1	12,590	107.1	25,380	102.3
(純利益率)	3.7	3.5	▲0.7	3.4	+0.2	3.4	▲0.3

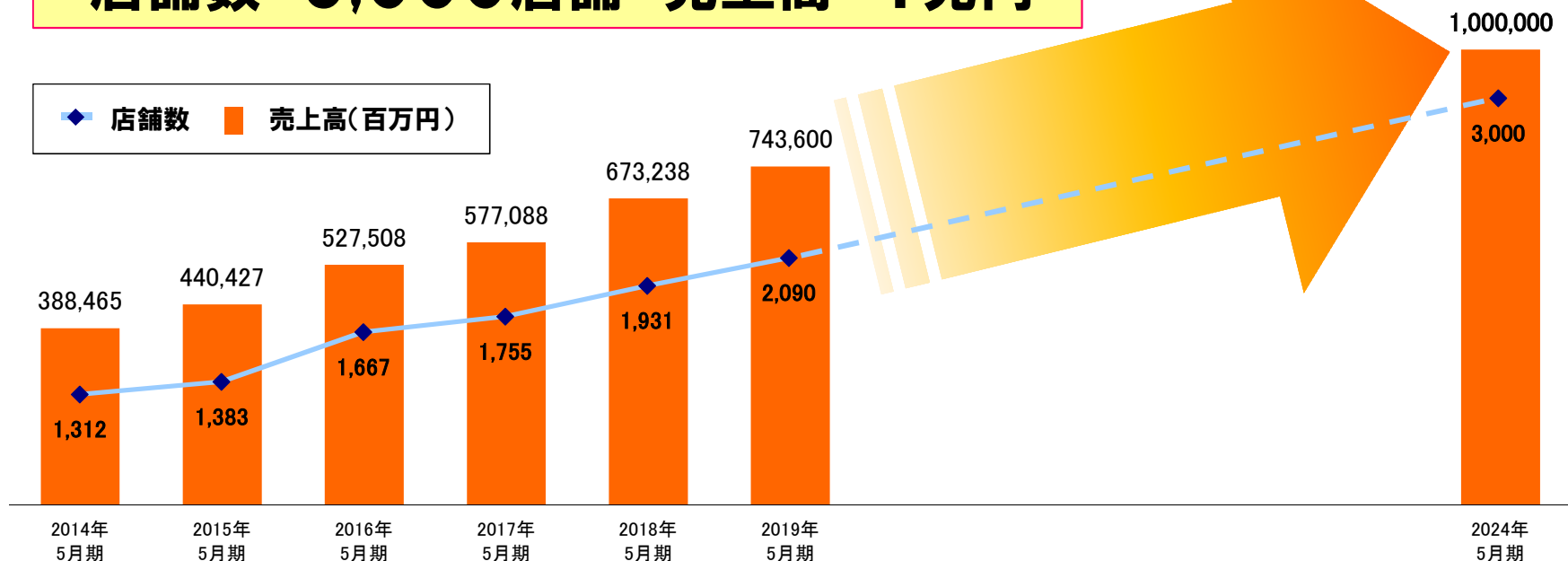
※(株)ビー・アンド・ディーホールディングス、(株)ビー・アンド・ディーの連結効果を含んでおりません。

配当金・配当性向の推移



※当ページ記載の1株当たり配当金は、2014年5月16日の株式分割(1対2)を遡及計算して記載しております。

2024年5月期
店舗数 3,000店舗 売上高 1兆円



**専門性・利便性の
追求**

医薬品・化粧品を核とする
カウンセリング力強化
小商圏対応の店舗づくり

**ドミナントエリア戦略に
基づく出店**

既存グループの出店推進
M&Aによる店舗展開

**PB商品の展開拡大・
商品力向上**

高品質のPB商品の開発を
通じたブランド価値の向上

**グループの組織力と
収益力強化**

スケールメリットの拡大・
グループシナジーの最大化

くすり!と、暮らしに微笑みを。**ツルハグループ**

【IR問い合わせ】

株式会社ツルハホールディングス

広報・IRグループ TEL 011-783-2755

〒065-0024 札幌市東区北24条東20丁目1-21

この資料に掲載しております当社の計画および業績の見通し、戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、下記に掲げております様々なリスクや不確定要素により、実際の業績と大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

市場における価格競争の激化・事業環境を取り巻く経済動向の変動・資本市場における相場的大幅な変動・上記以外の様々な不確定要素